



代表の伊藤氏

## 経営概要

ハチハチファーム

### 株式会社 88 FARM

◆代表者・所在地

伊藤 隼人 三重県いなべ市

◆設立

令和4年4月

◆経営規模

水稻（種子、飼料米、輸出米含む）22ha、  
小麦・大豆・蕎麦 計20ha

◆従業員数

役員3名、正社員2名

◆事業内容

水田作物の生産及び販売、ミニライスセンターの運営に取り組む。

## 1 現状と相談までの経緯

平成22年に父の跡を継ぎ、土地利用型農業を営んでいる。売上向上のため、飲食店や商店などへ米の直接販売を行っていたが、さらなる販路拡大による売上向上を図っていた。また、今後地域の農地の受け皿となって経営規模を拡大することを考えると、**雇用の確保**が必要であった。

そのような状況下で、**取引先への社会的信用性を高めること、雇用環境を整えることを目的に法人化**を検討し始めた。

普及指導員から紹介され、「三重県農業経営・就農支援センター（旧：農業経営相談所）（以下、「支援センター」という。）」への相談に至った。

## 2 相談内容

法人化、規模拡大に向けて、**経営計画の見直し**についてアドバイスがほしい。

**法人化の進め方**、法人化に伴い発生する**労務管理や関係法令**などについても教えてほしい。

## 3 支援内容

### ■支援チームによる支援計画の策定

普及指導員を中心に、相談者へヒアリングを行い、現状や課題を整理した。重点支援の対象として、経営戦略会議で支援方針を検討した。経営計画を見直すため、**中小企業診断士による経営診断の実施**を決定し、支援チームを編成して支援計画を策定した。進捗に応じて、支援計画は都度更新した。

### ■専門家派遣を通じた支援の実施

支援計画に基づき、支援センターと普及指導員で全体の調整を行い、専門家派遣を実施した。

### ・経営計画の作成支援（中小企業診断士）

経営診断を実施し、耕作農地拡大計画とそれに基づく経営計画の作成支援を行った。

また、作目別に採算管理を行い、利益の最大化を図ることや「スマート農業」の実現に向けたデータ管理、被雇用者の教育や労使間のコミュニケーションの必要性について説明を行った。

### ・法人化の助言（普及指導員）

法人設立の流れやメリット・デメリット、準備資金の説明を行い、法人設立スケジュールに対して助言を行った。

### ・雇用環境整備（社会保険労務士）

専門用語や事例を踏まえた留意点を説明し、保険制度の説明や就業規則の作成支援を行った。

#### 支援チーム構成員：

支援センター専属スタッフ、普及指導員、  
中小企業診断士、社会保険労務士



専門家による支援の様子

### ■ 支援を受けて・・・

専門家からの助言を受けて理解が深まり、具体的な道筋を明確にすることができた。課題解決に向けて実施すべきこと一つ一つの**必要性を認識して取り組むことができた**。

令和4年度に法人化したことで社会的信用性が向上し、販路拡大に好結果を生んでいる。さらに、就業規則等を整備したことで雇用に対する不安が軽減した。

今後、よりよい雇用環境となるよう就業規則を運用し、改善していく。

### ■ 今後の展開

当法人では、**地域の担い手として農地を管理し水田を守ること**と、**品質にこだわり安心して食べてもらえる農産物を育てることを**経営理念としている。

今回、従業員の働きやすい環境や現状を踏まえた経営計画を整備できたことから、従業員の雇用やICT技術導入を含めた効率的な設備投資を進め、規模拡大に対応していく。



ほ場管理の様子

#### 喜びの声

3年前より法人化に向けた支援を受け、中小企業診断士と社会保険労務士にお世話になりました。法人化に向けてどのように取り組めばよいか困っていた課題に対し、「経営診断・労務管理・就業規則」と順調に進めることができました。これで大安心です。ありがとうございました。今後も、支援センターと普及指導センターを頼りに相談していきます。

#### 専属スタッフ所感

地域農業の重要な担い手としての自負を持たれ、持続可能な経営づくりに向けた取組に関わられたことを嬉しく思います。

今後は、地域から頼られる経営体として、より一層の地権者との関係づくりに加え、特に経営を左右する人材の定着・育成に向け、従業員への関心や期待が伝わるように、経営者自らが積極的なコミュニケーションに注力していただくことを期待しています。

## <支援機関> 三重県農業経営・就農支援センター

### 組織概要

#### ■ 相談窓口

【経営・就農相談】 三重県農林水産支援センター

住 所：三重県松阪市嬉野川北町530番

電話番号：0598-48-1225（経営相談）

0598-48-1226（就農相談）

受付時間：月曜日～金曜日（年末年始・祝日を除く）

9：00～12：00 13：00～17：00



三重県農林水産支援センター外観

三重県の農業を担う人材を幅広く確保し育成していくために、三重県が経営及び就農相談等の機能を担う体制を整備し、総合窓口として各市町や関係機関・団体と連携を図りながら、担い手の確保や農業経営体等の育成に向けた様々な支援を行っています。